

一般質問・質疑

9月13日、17日、18日の本会議では、21人の議員が質問に立ち、平成30年度決算や教育環境の整備、市役所新庁舎整備などについて、市の見解を求めました。

なお、発言者と質問項目の一覧は下段に、主な内容は2面から5面に掲載しています。

発言者一覧

— 発言順 — () は会派名

- 梅田 宏希** (公明党)
①山手環状線の全線開通 ②市立小中学校の教育環境
③議案第32号 平成30年度明石市一般会計歳入歳出決算
- 林 丸美** (フォーラム明石)
①平成30年度決算 ②通学路の安全対策 ③文化財の保存活用
- 簡 泉 寿一** (維新の会・代表質問)
①明石の自然環境 ②子育て ③市役所新庁舎
- 丸 谷 聡子** (未来明石)
①環境行政 ②地域総合支援センター ③ひきこもり相談支援課の取り組み ④不登校児童生徒への切れ目のない支援
- 三 好 宏** (自民党 真誠会・代表質問)
①平成30年度決算 ②市民の歯と口腔の健康推進
③明石市立明石商業高校の魅力づくり
- 佐々木 敏** (公明党)
①中学校に「全員担任制」の導入をしないか ②より多くの市民に市の施策を使っていただくために
③より安全・安心なまち明石市へ
- 竹内 きよ子** (フォーラム明石)
①未来ある子どもたちが心豊かにのびのびと学校生活を送ることができる環境整備 ②不登校児童生徒への支援のあり方
- 森 勝子** (維新の会)
①身を切る改革 ②下水道整備 ③西明石再開発
- 灰野 修平** (自民党 真誠会)
①市内中部地区の交通渋滞緩和対策及び安全対策
②高齢者施策 ③市民病院の今後
- 飯田 伸子** (公明党)
①子どもの養育費確保に向けた取り組み ②バリアフリー化の取り組み ③健診事業
- 吉田 秀夫** (フォーラム明石)
①防災・減災対策 ②会計年度任用職員制度の導入
③明石こどもセンターにおける児童虐待対応 ④定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び夜間対応型訪問介護の普及
- 榎本 和夫** (自民党 真誠会)
①明石港東外港地区の再整備 ②行政サービスのあり方
③たこバスの路線拡充・検証
- 尾倉 あき子** (公明党)
①学校給食の無償化でさらなる子育て支援の充実を
②災害時の備蓄品に乳児用液体ミルクの導入を ③若年性認知症支援
- 林 健太** (自民党 真誠会)
①AI、ICT、IoTの活用に関して ②子育て支援 ③更生支援の推進
- 松井 久美子** (公明党)
①明石市内におけるJR各駅及び沿線のまちづくり
②庁舎の建てかえ ③SDGs(国連の持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組み ④性的少数者(LGBT)に寄り添うやさしいまちづくりの推進
- 寺井 吉広** (自民党 真誠会)
①終活支援 ②ごみ行政 ③本のまち明石
- 国出 拓志** (公明党)
①市民の利便性向上のための方策 ②投票率向上のために
③学校現場の諸問題
- 穂原 成人** (自民党 真誠会)
①学校教育と教育環境 ②道路安全対策 ③農業支援策
- 楠本 美紀** (日本共産党)
①65歳になり障害福祉から介護保険に移行するにあたっての問題 ②がん検診助成券と胸部検診 ③待機児童解消に向けたさらなる取り組み ④会計年度任用職員
- 家根谷 敦子** (スマイル会)
①豊かな海づくり ②読書バリアフリー法 ③たばこ対策
- 辻本 達也** (日本共産党)
①人事行政 ②指定難病 ③生活保護行政 ④JT跡地北側に隣接する民有地 ⑤新庁舎整備

市民病院敷地内に来春開設 ユニバーサル歯科診療所 診療内容を充実させる

問 来春、市民病院の敷地内に開設予定のあかしユニバーサル歯科診療所の概要について聞

答 現在、総合福祉センターにある休日歯科急病センター兼障害者等歯科診療所を市民病院の敷地内に移転し、あかしユニバーサル歯科診療所とするため、7月から工事に着手している。新しい診



着々と工事が進む(鷹匠町)

く。また、歯と口腔の健康推進条例の制定について、市の考えを聞く。

療所では、常勤医を配置して診療時間を拡充、さらに全身麻酔治療の導入など診療内容を充実させるほか、患者の容態が急変したときは

市民病院からの支援が可能となる。

新たな条例制定については、共生社会のシ

市民病院からの支援が可能となる。

新たな条例制定については、共生社会のシ

新庁舎の整備に向けた検討 情報発信と市民参画が必要

問 新庁舎整備について、市民から情報不足との声を聞く。建設地決定に際し市民との議論が十分に行われるべきだ。情報発信や市民参画等、市の対応を聞く。

答 新庁舎整備については、庁舎の機能や規模、事業費、財源、整備場所など検討の基礎となる条件を整理しながら、市議会の特別委員会での一定の方向を示すべく

議論が行われている。平成29年度には有識者会議で学識経験者の意見も聴取した。どちらの会議も公開で開催し、資料をホームページ等で公表している。

市民の意向確認については、現在、市内5地区で市長と市民が直

接意見交換を行うタウンミーティングを実施しており、テーマの一つとして意見を聞いている。今後の市民参画については、新庁舎の整備場所やスケジュー

市民の意向確認については、現在、市内5地区で市長と市民が直

接意見交換を行うタウンミーティングを実施しており、テーマの一つとして意見を聞いている。今後の市民参画については、新庁舎の整備場所やスケジュー

市民の意向確認については、現在、市内5地区で市長と市民が直

子どもの感性育む 音楽を活用した 教育の取り組み

問 子どもの感性を磨き情緒豊かな感情を育てるため、音楽を活用した教育ができないか。

答 多くの小学校では、児童の情緒を育み、創造的で個性的な心の働きを豊かにすることを

目的に、プロによる演劇やコンサートなどの芸術鑑賞会を実施している。6年生を対象とした劇団四季による「こころの劇場」の鑑賞は、感性を育む機会の一つとなっているほか、世界的に有名な指揮者の佐渡裕氏による特別授業も行っている。また、中学校では1年生を対象に兵庫芸術文化センター管弦楽団による生

演奏の鑑賞を行っている。さらに、毎年、11月1日の市制記念行事の一環で市内小中学校、養護学校、明石学園の子どもたちが集う連合音楽会を実施しているところだ。

問 本のまち明石に向けた取り組み状況を聞く。

答 今年度は、全ての小中学校に学校司書を配置するとともに、本市出身の芥川賞作家、上田岳弘氏をあかし本のまち大使に任命し、講演会を実施する。

本のまち明石の取り組み 新しい図書館を整備 読書バリアフリーも推進

問 「いつでも、どこでも、だれでも」手を伸ばせば本に手が届く環境整備と市民からの要望が多い現状を受け、西明石、大久保、二見地区に新たな図書館を整備する方針だ。規模や場所、時期は未定だが、地元の意見を踏まえ、地域交流拠点などの機能を備えた複合施設にすることで、魅力ある施設になるよう検討を進める。また、国は6月に読書バリアフリー法を制定したが、

本市でも全ての人が読書を楽しみ、本を読むことを諦めることがないよう環境を整備するため、その指針となる(仮称)読書バリアフリー条例の制定を検討している。



西明石・大久保・二見にも整備

養育費確保へ さらなる支援策 新たな条例を検討

問 本市は子どもの養育費確保に向けた取り組みを進めているが、改正民事執行法などの成立に伴い、さらに踏み込んだ支援策を検討しているか。

答 養育費は、ひとり親家庭にとって子どもの成長に必要不可欠であり、しっかりと確保する必要がある。スウェーデンなど諸外国では行政が主体となり、養育費を確保する施策を進めている。

本市は、このような状況から子どもを救済するため、養育費立替パイロット事業を開始し、一定の効果が表れ始めている。法改正により、養育費権利者などが裁判所に申し立てれば、支払義務者の預金口座や勤務先等の情報を取得できるようになることから、新たな条例制定など、さらなる支援策について検討を進めている。

本市は、このような状況から子どもを救済するため、養育費立替パイロット事業を開始し、一定の効果が表れ始めている。法改正により、養育費権利者などが裁判所に申し立てれば、支払義務者の預金口座や勤務先等の情報を取得できるようになることから、新たな条例制定など、さらなる支援策について検討を進めている。